

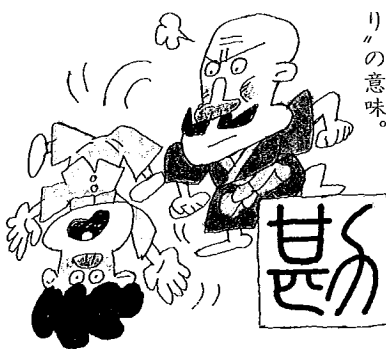
# 勘

かん

11画  
一 廿 其 其 勘

はわる

なりたち 甚だの意味の甚と、努力の意味の力との会意形声字で、「甚だ努力する」という意味の字。「よく調べる」こと、「よく考える」ことの意味に用いる。わが国では「第六感」の意味に用いる。また、「お叱(お叱り)」の意味。



いみじゆく) ▼よく調べて考える。勘案…あれこれよく考え合わせる。用例諸条件を勘案して決める。

勘校…文書などを比べ合わせる。正誤や異同などを調べること。

勘定…①計算すること。②代金を払うこと。また、その代金。③見積もること。見積もり。前もって考えに入れること。

▼罪を問いたただすこと。お叱(お叱り)。

勘当…親や主君などが、子や臣下の罪を叱(お叱)つて、子や臣下としての縁を切ること。本来の意味は「罪を調べて、法に照らし当て、裁くこと」。

▼第六感。かん。

よみかた 勘考・勘弁・割り勘

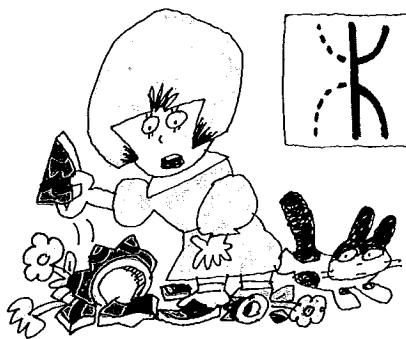
# 片

かた

6画  
一 一 一 片

はらう

なりたち 木の右半分を表した字で、「木の切れ端(端)・木切れ」を表した象形字。転じて、「物の片一方・半片・物の一部」。



いみじゆく) ▼片方。物の半分。

片手…①片方の手。②五を表す俗語。③片手間の略。

片手間…本業の合間。

片腕…①片方の腕。②最も頼みとしている仲間。

▼かけら。物の一部。

断片…切れ端。きれきれになつたものの一部。例断片的

破片…壊れた物のかけら。

用例ガラスの破片。

紙片…紙切れ。

▼わずか。ごく少し。

片言…ごくわずかの言葉。

片言…幼児や外国人などが話したとたどしい言葉。

よみかた 片意地・片仮名

さんこう 片棒をかつぐ

ごをかつぐ時、前後のどちらかを受けもつ意味から、仕事の半分を受けもつことをたえていう。

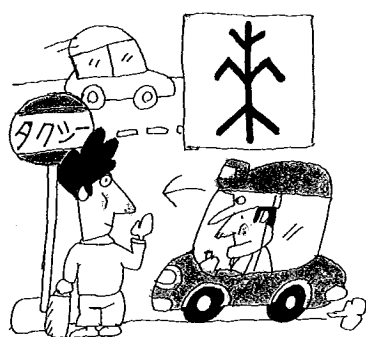
# 来

らい

7画  
一 一 一 一 来

ながく

なりたち 旧字体は來。麦の本字で、麦の形をかたどつた象形字。「来る」意味の「戻」の仮借(かて)で古くから専ら「来る」の意味に使われる。



いみじゆく) ▼来る。

往來…①行くことと来ること。行き來。②道路。通り。③手紙文の形をした昔の教科書。去來…行ったり来たりすること。用例胸に去來する思い。

來訪…訪ねて来ること。例來訪者。回往訪。

來客…訪れて来た客。

來來…外国から入って来ること。また、その品物。船舶で運ばれて来たので、こう言う。

未來…時の流れを三分した場合の、現在より先の時。

現在…今の時。

來年…今年の次の年。

來方…それから後。

以來…それから今まで。從來…以前から今まで。來場…來歴。出來

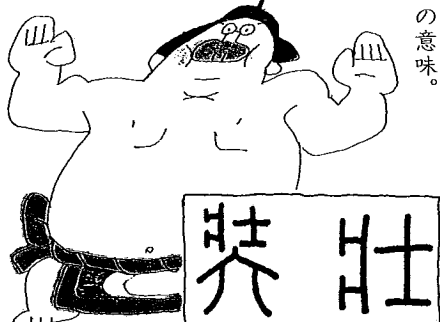
# 壯

そう

6画  
一 一 一 一 壯

ながく

なりたち 旧字体は壯。本字は獎。男子の意味の士と、大とよとの会意形声字。「体の大きい男子」という意味の字。転じて、「勇ましい・勢い盛ん」の意味。



いみじゆく) ▼元気な働きざかりの男子。

三十歳前後の男子。

壯年…三十代・四十代の働き盛りの年齢。

壯者…働き盛りの人。

少壯…若くて元気盛んなこと。

強壯…強く健康なこと。

▼大きくて立派。

壯大…大きくて立派なこと。

用例壯大な計画。

壯観…雄大で素晴らしい眺め。

▼勇ましい。血気盛ん。

壯烈…勇ましく激しいこと。

用例壯烈な戦死。

壯拳…勇ましく立派な企てや事業。

よみかた 壯快・壯行・壯絶・壯図・悲壯・雄壯・勇壯

# 片壯